小出小学校の特色（令和５年度版）

１　教育理念（スローガン）

小出小のシンボル…むくろじの木

地域と共に育つ、輝く小出の子

小出小学校は、創立１５０周年を迎えた歴史のある学校です。また、自然豊かな環境と協力的な地域は、子どもを育むためには、とても素晴らしいと言えます。小出地区（まちぢから協議会）においては、子どもたちが健やかに成長するように「小出子どもの街宣言」が作られています。学校は、その理念も取り入れながら、地域と共に子どもたちを育てる開かれた学校づくりを実践しています。

２　学校教育目標

【心身ともに調和のとれた人間になるために】

◎しっかり学ぶ子　◎助け合う子　◎進んで働く子　◎健康で元気な子

①「しっかり学ぶ子」とは、自分で考え、正しく判断して、問題解決に対処できる子
②「助け合う子」とは、自尊感情（自己肯定感）があり、友だちをはじめとする他の人の立場や気持ちを大切にできる子
③「進んで働く子」とは、与えられた仕事や役割を実行するだけでなく、集団生活の中で自己の課題を見つけ、協力して活動ができる子
④「健康で元気な子」とは、基本的な生活習慣を身につけ、健康的な生活をおくり、元気に過ごすことができる子

３　私たちの求める学校

①地域に学ぶ学校

小出小学校の学区には、茅ヶ崎市の他の地域にはない様々な歴史・文化・自然が豊富にあります。そのような地域の特色を活かして、自然や歴史などを体験的に学ぶ活動をたくさん取り入れています。地域の教育力をお借りしながら、小出地区の学校として充実した学びを実践していきます。

校舎４階からの風景

②自然あふれる学校

小出小学校には、素晴らしい自然があります。敷地にゆとりがあり、保護者・地域の方々に整地していただいた校庭を始めとして、活動する場所がたくさんあります。地域と一体化した恵まれた自然の中で、爽やかな風を受けながら、ゆったりとした気持ちで学習できます。各学年２クラス、全校児童３４９名の小規模の学校ならではの特色を生かし、子どもたちが本来もっている個性や可能性を引き出していきます。

校地内の豊かな自然

４　具体的な実践（令和５年度につきましては、実施しない活動もあります。）

◎地域に特色を生かした教育の実践

・清水谷探検（１年）
・茅ケ崎里山公園の畑を利用した里山学校（２年）
・学区探検（３年）
・小出コミセンの協力での「１０歳のつどい」（４年）
・小出小田んぼ支援隊（地域の農家の方々等）の支援による米づくり（５年）
・茅ヶ崎市社会教育課等とのコラボ授業「下寺尾廃寺・下寺尾官衙遺跡群」（６年）
・その他、北陽中学校・文教大学等地域の関係機関との交流活動の推進

里山学校（２年）

清水谷探検（１年）

学区探検（３年）

田植え（５年）

１０歳のつどい（４年）

子どもと学ぶ下寺尾遺跡（６年）

◎異年齢集団活動の取り組み

・茅ヶ崎市の約１/５を占める学区
　→安全確保のため、登校班による毎日の集団登校。
・小出フェスティバル（１２月）〈たてわり活動〉
　　１クラスを６つに縦割りした異年齢グループによる集会
・市内で２番目に広いグラウンドで、休み時間等での異年齢交流。

◎分かる授業、楽しい授業を目ざして

・個別支援学習指導（ぐんぐんタイム）
　　…保護者の承諾を得て担当教員が別室で指導